



地域の皆様へ

令和2年度業務実績評価（独立行政法人評価）の結果について

今般、第2期中期計画（令和元年度～5年度）における2年度目（令和2年度）の業務実績に対する厚生労働大臣の評価を受け、下記のとおり結果となりましたので、お知らせします。

記

総合評定	A	全体として中期計画における所期の目標を上回る成果が得られていると認められる
------	---	---------------------------------------

法人全体の評価	<p>① 新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナ」という。）に係る緊急事態に対処するため、国や自治体からの要請を受け、新型コロナ患者を受け入れるための病床を確保し、新型コロナ患者を受け入れた。また、空港検疫への医療従事者の派遣や厚生労働省からの新型コロナ病床増床要請に基づき、東京蒲田医療センターに全国の独立行政法人地域医療機能推進機構（以下「地域医療機構」という。）から医療従事者を派遣したほか、大阪コロナ重症センター、クラスター発生病院、高齢者施設等の地域医療機構以外の施設に患者対応や感染管理等の現地指導を行うため医療従事者を派遣した。加えて厚生労働省が実施するワクチン接種後の健康状況調査に協力するなど、我が国における有事への対応に貢献した。</p> <p>②～④（略）</p>
---------	---

評価項目のうち、「1 診療事業（1）効果的・効率的な医療提供体制の推進」については、次のとおり評価された。

<p>地域のニーズに基づいた医療の提供に積極的に貢献し、(略) <u>新型コロナへの対応については、(略) 我が国における有事に大きく貢献した。(略) 難易度が高い中で新型コロナという予測し難い外部要因に対して、国の政策に寄与したことなどを考慮し、全体として中期計画における所期の目標を量的及び質的に上回る顕著な成果が得られていると認められるため、「S」と評価する。</u></p>

※ 引用：令和2年度業務実績評価書 (<https://www.mhlw.go.jp/wp/seisaku/dokuritu/dl/seisaku-hyouka-11-09.pdf>)（令和3年10月11日公表）から関係部分抜粋

(参考1) 【独立行政法人評価に関する有識者会議 地域医療機能推進WG（第8回）に提出した説明資料「資料3-1 令和2年度業務実績評価説明資料」】（令和3年8月12日）（新型コロナ感染症への対応についてはP22、23）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11601000/000817970.pdf>

(参考2) 【JCHO（ジェイコー）における新型コロナウイルス感染症病床の確保状況について（第2報）】（令和3年10月7日公表）

https://www.jcho.go.jp/wp-content/uploads/2021/10/jcho_corona_byoushoukakuho2_.pdf

令和3年10月11日

独立行政法人地域医療機能推進機構
理事長 尾身 茂